

トロンピン クロモジェニック基質 1

Cat. No. CSUB-0622

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 クロモジェニック基質は、色の形成の下でプロテオリティック酵素と反応するペプチドです。これらは合成的に作られ、酵素の天然基質に似た選択性を持つように設計されています。クロモジェニック基質のペプチド部分には、酵素切断後に放出されると色を生じる化学基が付いています。色の測定は分光光度計で追跡でき、プロテオリティック活性に比例します。

用途 研究用途向け。 トロンピン用のクロモジェニック基質。

別名 クロモジェニック基質 R2; トロンピン用クロモジェニック基質; クロモジェニック基質; トロンピンクロモジェニック基質

製品情報

形態 凍結乾燥粉末

分子式 C27H36N8O5, 2HCl

分子量 552.6 Da (basic structure); 625.6 Da* (*2HCl included)

純度 > 95%

濃度 約 45 μMoles/バイアル

溶解度 ≥ 5 mg/mL in H2O

基質 トロンピン

保管・発送情報

保存方法 2-8°C

安定性 凍結乾燥製品: 2-8°Cで30ヶ月。再構成製品: 室温 (18-25°C) で7日間; 2-8°Cで3ヶ月。凍結しないでください。